

実用新案の名称	考案者	出願番号 (出願年月日)	公開番号	登録番号 (登録年月日)	実施許諾
温泉冷却装置	豊田修身 齊藤雅樹 大野善隆	2005-2315 (H17.4.14)		3112971 (17.7.20)	実施許諾中

要約:

【課題】入浴適温より温度の高い温泉を、成分を薄めることなく、短時間で冷却する機能を持ち、低い製造コストで、メンテナンスの手間や費用を抑え、かつ美しい外観を保つ温泉冷却装置を提供する。

【解決手段】竹または木など植物の枝部分に、上部から周囲の気温以上の温度にある温泉を投下し、枝部分を温泉が伝い落ち、先端部から分散して滴下することにより、温泉の気化熱が奪われることと、大気との熱交換がなされることによって温泉が冷却される。さらに、竹または木など植物の枝部分を一列に並べた形や放射状に開いた形に並べた形に配置することにより、一度に大量の温泉が冷却される。加えて、竹または木など植物の枝部分を一列に並べた形や放射状に開いた形に並べた形に配置されたものを、複数段に上下に配置することにより、さらに一度に大量の温泉が効率よく冷却される。

